

改善箇所説明図



注： は、交換部品を示す。

ショベル・ローダのリヤコンビネーションランプにおいて、方向指示器の電気回路に正規品と異なるトランジスタが組付けられたものがあるため、方向指示器の点灯操作で発生する電気回路内の熱でトランジスタが溶損し、ハイフラッシュが発生するおそれがある。また、方向指示器の電気回路内にあるコンデンサの容量が不足しているものがあるため、稼働中の電圧変化によりコンデンサが容量不足になると、回路内の消費電力が低下してハイフラッシュが発生させる閾値を下回る場合がある。そのためその状態で方向指示器または非常点滅表示灯の点灯操作を行うと、ハイフラッシュが発生する。

改善措置の内容

全車両、正規品のトランジスタと、コンデンサの容量を大きくしたリヤコンビネーションランプに交換する。

識別

キャブ内のヒューズボックスカバーの裏面にピンク色のペイントを塗布する。